



アシスティブ テクノロジー



アシスティブテクノロジーって？
障害者の生活を助けるテクノロジー
道具を使って不便なところを補い、
生活を楽に！



シンプルテクノロジー
わずかな動きに反応するスイッチ
を利用しておもちゃや電気製品を
動かすこと



クチマウス

上肢が動きにくくても、口にくわえたり、指先でマウス操作ができる装置です。

約30,000円



不随運動があっても
首が自由に動かせる生徒が利用

ロマウスです、口にくわえたり、指先でマウスを操作できるものです。押すことでクリックになっています。

利用場面

不随意運動で、車いすに手を固定している生徒が利用しました。口にくわえて利用したので、使いすぎ手首が疲れてしまうこともありました。自分でパソコンが操作できるので、うれしそうでした。

オペレートナビ

約80,000円

ディスカバープロがOSに
対応しない



スイッチでアプリケーションや
Windowsの操作ができます

アプリケーション (AP) 起動キーボード

動画

呼吸スイッチ

「オペレートナビ」というパソコン操作がワンクリックでできるソフトです。実際に利用していたのは、「ディスカバープロ」（現在は販売中止）という同じようにパソコン操作がワンクリックでできるソフトです。

利用場面

不随意運動があって、手や体を車いすに固定していないとけがをしてしまう生徒で、首も自由ではなかったため、口にくわえてスイッチ操作ができる呼吸スイッチを同時に利用しました。現在は、「ディスカバープロ」を使ってツイッターで近況報告をしています。

OAKpro (オークプロ)

約3万~10万

カメラを使って、体の動かせる
部分にスイッチを設定する
ことができます



パソコンやタブレットのカメラを用いて
重度障害のある人の動きをとらえる OAK Cam

Windows搭載のコンピュータおよび内蔵
または外付けのウェブカメラを利用

「OAK PRO」というスイッチです。

付属のカメラで映している範囲内のどの場所にもスイッチの場所をつくれます。空間スイッチといった感じです。

利用場面

パワーポイントの絵本を自分でめくる時に利用してみました。その子にとっては、ボタンスイッチの方が、分かりやすかったようです。

*2016年1月には、パソコンについているカメラで利用できるように、「OAK.Cam」といったパソコンソフトが販売されています。

また、[モーションヒストリー]という機能を使うと、児童生徒がよく動かす部分の色が変わり、客観的な実態把握に役立ちます。iPad アプリで使用できるようになり手軽に使えるようになりました。